

2020年 4月 12日

北海道・札幌市 緊急 共同宣言

北海道と札幌市は、新型コロナウイルス感染症が再び広がる危険性を早めに止めるために、次の緊急対応をします。

1. 札幌市内で 人に会う機会を 減らす

新型コロナウイルス感染症がまた広がって きています。5月6日まで、札幌市のみなさんは、感染のリスクを 高くしないために、必要がない時は 出かけないで ください。

他の地域に いる人も、感染のリスクを 高くしないために、必要がない時は 札幌市に 来たり、他の地域に 行ったり しないで ください。

2. 人が たくさん 集まる場所で 接客をしたり、飲食店などに 行かないで

国の「新型コロナウイルス感染症対策の 基本的 対処方針」によって、5月6日まで、人が たくさん 集まる 場所で 接客をしたり、飲食店に 行くことは できる限り しないで ください。

これによって 飲食店などが 休業した場合は、国の責任で、補償を 行うように します。

3. 緊急事態宣言地域に 行ったり来たり することを 控える

北海道に来た みなさんには、北海道が これまでしてきた 取り組みを しっかり 伝えます。そして、2週間は 自分の体の 具合に 十分注意して、必要がない時は 出かけないで ください。

また、北海道のみなさんは、緊急事態宣言が 出されている 都府県に 行ったり来たり することを できる限り しないで ください。

4. 学校と 公共施設の 休業・休館

札幌市が 管理している 小学校・中学校・高等学校などを 4月14日から 5月6日まで 全て 休業 します。併せて、北海道が 管理している 札幌の中にある 学校や 札幌市から 通っている 生徒が多い 近くの高等学校なども 同様に します。

また、4月14日から5月6日まで、たくさんの人が 使っていて 北海道と 札幌市が 管理している 札幌市内の 公共施設を 休みに します。

5. 医療体制の 充実・強化

さらに たくさんの人が 感染することを 考えて、患者の 状態に合った 医療を 提供できるように、症状の重い 患者・症状が そこまで重くない 患者に 対応できるように ベッドを 用意 します。症状の重い 患者を 入院させたり、医療を 提供することが 難しい場合、症状の軽い 患者は 宿泊施設などで 治療が できるように、スピード感をもって 準備を進めたり、医療提供体制を さらに 充実させて 強化して いきます。

6. 北海道の 経済への 支援強化

新型コロナウイルス感染症で ひどい影響が 出ている 観光業などの 北海道経済に対して、会社を 続けたり、感染が 落ち着いた後、大きく 回復するために 必要な 取り組みを、北海道と 札幌市で 協力して 進めて、国にも お願いして いきます。